

ヒット商品から学ぶ！ AM技術×遊び心が広げる商品開発

－ 話題を呼んだ“ぶっ飛んだ商品”の裏側 －

2026年 **11月27日(金)** 13:30-15:00 (開場・受付開始 13:00～)

会場：札幌市北区北19条西11丁目 工業試験場 1F 研修室 / オンライン参加可

参加費無料

製造業のDX化が進む中、AM技術は単なる試作にとどまらず、新しい価値を生み出す商品開発の手法として注目を集めています。本研修では株式会社カスタムの池田様を講師に迎え、市場で話題を呼んだ商品の開発背景や、AM技術とユニークな発想の掛け合わせがもたらす商品開発の可能性についてお話しいただきます。



参加申込は
こちらから

13:30-13:35

開会・開講挨拶

13:35-14:50

講演



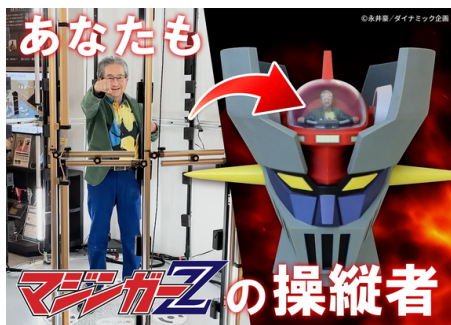
株式会社カスタム 新規事業部長

池田 真一 氏



@IRON_IKEDA

AM技術と遊び心を掛け合わせた“ぶっ飛んだ商品”を企画。
マニー・パッキョオ氏や「キン肉マン」原作者へ自らアプローチして商品化につなげ、成功事例を業界やジャンルを越えて横展開。
北海道日本ハムファイターズ・斎藤佑樹選手の引退グッズもSNSで話題に。自ら広報し、Xのフォロワーは3万人超。
『技術の無駄づかい』と称されるほど、技術を意外な商品へ展開し、話題性と事業性を両立。



14:50-15:00

質疑応答

令和8年度 3Dデジタル造形研修 第3回

ヒット商品から学ぶ！AM技術×遊び心が広げる商品開発 ― 話題を呼んだ“ぶっ飛んだ商品”の裏側 ―

製造業におけるDX化・デジタル化が進む中で、3DプリンターをはじめとしたAM（Additive Manufacturing）技術は単なる試作にとどまらず、新しい価値を生み出す商品開発の手法として注目を集めています。本研修では、精密鑄造技術を核としながら、独創的な自社ブランド商品を次々と世に送り出している株式会社キャストの池田様を講師に迎え、SNSやメディアで大きな話題を呼んだ商品の事例をもとに、アイデアを形にするプロセスや、技術と遊び心を掛け合わせた商品開発の裏側についてお話しいたします。

WEBからのお申し込み



左のQRコード、または下記URLのお申し込みフォームからお申し込みください。

<https://forms.gle/uGbk3uwtmjnKxmg67>

メールでのお申し込み

件名を「3Dデジタル造形研修 第3回 申込」として、下記の情報をメールにご記載の上、kaihatsu@hro.or.jpまでお送りください。

- ・ 貴社名 ・ 所在地 ・ 業種 ・ 参加者氏名（ふりがな付）
- ・ 参加者所属 ・ ご連絡先（メールアドレス、電話番号）

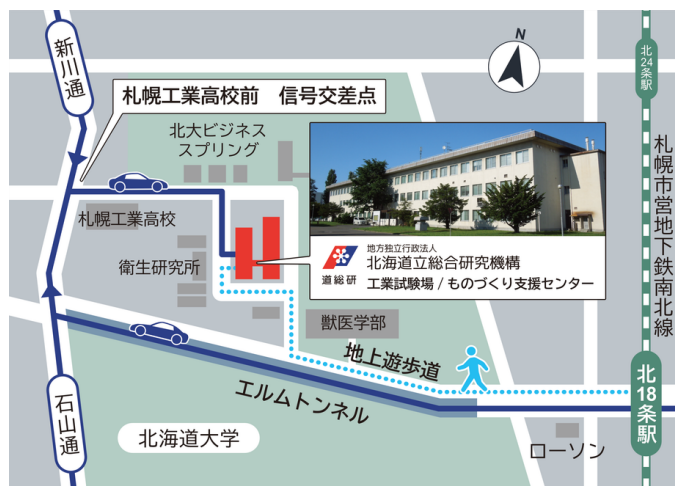
お申し込み締め切り日：2026年 11月20日(金) まで

お問い合わせ先

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部
ものづくり支援センター 開発推進部 ものづくり推進グループ（担当：都築、塚本）
〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目
電話：011-747-2324（直通） / FAX：011-726-4057 / E-mail：kaihatsu@hro.or.jp

会場へのアクセス

札幌市北区北19条西11丁目 工業試験場 1F 研修室



▶ 徒歩（約1km）

市営地下鉄南北線「北18条駅」より徒歩で約15分
※エルムトンネルの上を通ります。

地上遊歩道をご利用ください。

▶ 車

JR「札幌駅」北口より車で約15分

※新川通の「札幌工業高校前信号交差点」からのみお入りいただけます。

※地下鉄北18条駅側から来られる場合は、**エルムトンネル**をご利用ください。

本研修は、地域活性化雇用創造プロジェクト事業の一環として実施しています。ご参加いただいた企業の皆様には、研修会終了後に雇用面での取組や、雇用実績などの調査をお願いしております。今後の取組の資質向上に役立てる目的ですので、ご協力をお願いします。

※記載していただいた個人情報は、研修・セミナー等の運営目的以外では使用いたしません。



地方独立行政法人
北海道立総合研究機構